

教育委員会事務事業
点検・評価報告書

(令和4年度実績)

令和5年9月

小鹿野町教育委員会

目 次

1	教育委員会の点検・評価制度について	・・・	1
2	令和4年度小鹿野町教育行政重点施策	・・・	1
3	点検・評価の項目	・・・	2
4	達成度と評価結果	・・・	2
5	点検・評価表	・・・	3

1 教育委員会の点検・評価制度について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を報告書として議会へ報告するとともに、公表することが義務付けられています。

小鹿野町教育委員会では、令和元年度から5年度までを期間とする「第2次小鹿野町教育振興基本計画」を策定し、それに基づき毎年「教育行政重点施策」を策定しています。

今回の報告書は、教育委員会の活動及び令和4年度小鹿野町教育行政重点施策に基づく取組結果を点検し、評価を行ったものです。

2 令和4年度小鹿野町教育行政重点施策

基本目標

〇かがやく未来へ おがの人づくり

目指す子供像

郷土小鹿野に誇りを抱き、
確かな「人間力」を身に付けた子供

※人間力とは、①確かな学力 ②社会性 ③夢に向かう活力 ④心身の健康

目指す町民像

一人一人が生涯にわたって主体的
に学び続け、互いに支え合う町民

重点施策と努力点

<学校教育分野>

(1) 確かな学力の育成

- ①小鹿野ベースによる授業改善と授業の充実
- ②おがの自学ノートによる主体的な学びの育成
- ③学校組織体制の工夫・改善

(2) 豊かな心の育成

- ①新たな伝統の創造
- ②ほっとハートキャンペーンの推進
- ③健康の保持・増進

(3) 夢に向かう活力の育成

- ①夢育成プロジェクトの推進
- ②ハートコンタクトプログラムの推進
- ③海外交流事業の計画的・継続的な推進

(4) 小鹿野ならではの教育の推進

- ①ファミリー5ヶ条(おがの家庭教育宣言)の促進
- ②小鹿野未来塾の充実
- ③小鹿野ふるさと学習の発展・進化

(5) 次世代へつなぐ教育環境の整備

- ①望ましい教育環境の整備に向けた地域との合意形成
- ②幼児教育から小学校教育への円滑な接続に向けた教育・保育環境の構築
- ③小鹿野高校との連携による地域教育の発展
- ④ICT機器の活用による教育環境整備の充実

<社会教育分野>

(1) ライフステージに合わせた学習機会の提供

- ①家庭教育の推進
- ②成人教育の推進
- ③人権教育・啓発の推進

(2) 生涯学習推進体制の整備と促進

- ①学習機会の創出
- ②人材の確保
- ③社会教育施設の維持管理と活用

(3) 生涯スポーツと健康づくりの推進

- ①スポーツ施設の維持管理・有効活用
- ②団体・クラブの指導者の育成
- ③スポーツ活動の場と機会の充実

(4) 芸術・文化活動の推進と文化財の保護・活用

- ①文化財保護と活用の推進
- ②伝統文化の伝承後継者の育成
- ③文化芸術活動の充実

(5) 情報提供と学びを支える図書館サービスの推進

- ①生涯学習支援サービスの推進
- ②情報提供サービスの充実
- ③子供読書活動の推進

3 点検・評価の項目

No	点検・評価項目	主担当課
1	教育委員会会議の実施状況	学校教育課
2	教育委員の活動状況	〃
3	学力向上に向けた授業改善	〃
4	主体的な学びの育成	〃
5	教職員の資質向上	〃
6	小鹿野未来塾による学習意欲の高揚支援	〃
7	ハートコンタクトプログラムの推進	〃
8	おがの家庭教育宣言の推進	〃
9	語学力・コミュニケーション能力の育成	〃
10	自他の命と心を大切にする教育の推進	〃
11	健康教育の推進	〃
12	ライフステージに合わせた学習機会の提供	生涯学習課
13	生涯学習推進体制の整備と促進	〃
14	生涯スポーツと健康づくりの推進	〃
15	芸術・文化活動の推進と文化財の保護・活用	〃
16	地域・家庭・学校の連携による家庭教育の推進	学校教育課・生涯学習課
17	図書利用者サービスの充実	生涯学習課
18	図書資料の充実	〃
19	子供読書活動の推進	〃

4 達成度と評価結果

達成度	評価
100%	A 【目標どおりまたは以上】
80%以上100%未満	B 【概ね目標どおり】
60%以上80%未満	C 【目標をやや下回る】
40%以上60%未満	D 【目標を大きく下回る】
40%未満	E 【未実施または再検討】

※達成度：会議の開催回数など、実績値などから目標達成率（ ）内数値を算出し、平均値（下線付き数値）を記載

※評価：上記表の5段階評価を記載

5 点検・評価表

1 教育委員会会議の実施状況				《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>100</u>	A	<p>●教育委員会定例会を月に1回開催し、教育委員会事業の報告や教育委員会の承認を要する案件全てについて審議を行った。また、臨時会については案件が無かったため開催しなかった。今後も引き続き適切な審議と会議の運営に努めていく。</p>	
①定例会	①定例会	(100)			
<u>月1回</u> <u>年間12回開催</u>	<u>12回</u>				
②臨時会	②臨時会	(—)			
<u>随時</u>	<u>一回</u>				
	※開催案件無し				
2 教育委員の活動状況				《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>82</u>	B	<p>●総合教育会議を開催し、第1回会議では小学校再編（統合）のアンケート結果や実施計画について、第2回会議では令和5年度の主要な事業について町長と情報共有し、意見交換することができた。今後もより緊密に連携しながら、教育行政を推進していく。</p> <p>●各学校の教育環境を確認するとともに、児童・生徒の授業中や校内での様子を把握するため、各小中学校5校の訪問を実施した。また、幼小連携も踏まえ、おがのこども園の見学も実施した。</p> <p>運動会、体育祭及び入学式については、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から出席取り止めとなった。卒業式については出席することができた。</p> <p>●成人式は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から出席取り止めとなったが、その他の行事や会議には出席することができた。</p> <p>県及び秩父地区教育委員会連合会の役員会、総会は書面やオンラインによる開催もあったが、出席し議案等に対し適切な審議を行った。</p> <p>また、教育委員を対象とした、国、県の協議会及び研修会にも積極的に参加し、他市町村の教育委員と意見交換をし知見を深めることができた。</p>	
①総合教育会議出席	①総合教育会議	(100)			
<u>2回</u>	<u>2回</u>				
②学校訪問及び学校行事出席	<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校訪問及びおがのこども園見学 運動会及び体育祭 ※出席取り止め 入学式及び卒業式 ※入学式のみ出席取り止め 	(55)			
<u>1回</u>	<u>1回</u>				
<u>5回</u>	<u>一回</u>				
<u>10回</u>	<u>5回</u>				
③町行事及び町外会議出席	<ul style="list-style-type: none"> 教職員辞令伝達式 成人式 ※出席取り止め 教育委員会連合会会議 協議会、研修会 	(90)			
<u>1回</u>	<u>1回</u>				
<u>1回</u>	<u>一回</u>				
<u>6回</u>	<u>5回</u>				
<u>3回</u>	<u>3回</u>				

3 学力向上に向けた授業改善			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>64</u>	C	<p>●埼玉県学力・学習状況調査では7割以上の教科で伸びが認められたが、正答率においては県平均を上回る項目数が少ない結果となった。基礎・基本の定着を課題として、引き続き取組みを続けていく。</p> <p>●令和4年度も小鹿野ベースをもとに、授業改善への具体的な取組みを示して、授業改善研修会を計画通り実施することができた。今後も学力の伸びへ繋がる研修会となるよう研究していく。</p>
①全国学力・学習状況調査における正答率向上 <u>県平均を上回る</u>	正答率が県平均を上回った項目数 <u>27項目中5項目</u>	(19)		
②県学力・学習状況調査の結果向上 <u>全ての教科で伸長</u>	伸びが認められた教科数 <u>11教科中8教科</u>	(73)		
③授業改善研修会の実施 <u>全15回</u>	授業改善研修会の実施 <u>全15回</u>	(100)		
4 主体的な学びの育成			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>106</u>	A	<p>●おがの自学ノートの活発な活用により、子ども達の主体的な学びの育成を図ることができた。内容についても共有化し、質の向上を目指していく。</p> <p>●PTA支部だよりにおがの自学ノートの活用状況を載せたり、おがの自学ノート表紙絵作品展を開催し意識の高揚を図ることができた。また学校に対する働きかけとして、活用状況調査を実施した。</p>
①おがの自学ノートの使用冊数 <u>一人5冊</u>	おがの自学ノートの平均使用冊数 <u>一人5.6冊</u>	(112)		
②おがの自学ノート普及のための取組 <u>全3回</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA支部だよりに掲載 ・活用状況調査の実施 ・表紙絵作品展の開催 <u>全3回</u>	(100)		
5 教職員の資質向上			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>104</u>	A	<p>●採用後5年以内の教員を対象にした研修会を9回実施し、若手教員の資質の向上に努めた。</p> <p>●年度当初と夏季休業中に特別支援学級の担当者を対象とした研修会を開催し、教員の資質向上を図った。</p> <p>●令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各学校ごとに校内研修会を行った。小学校はプログラミング研修としてscratch研修会を実施し、中学校ではTeamsによる課題の出し方やSNS(インスタグラム)の使用に関する注意などを行い教員のICT教育のスキルアップを図った。</p>
①若手教員研修会の開催 <u>8回</u>	若手教員研修会の開催 <u>9回</u>	(113)		
②特別支援教育研修会の開催 <u>2回</u>	特別支援教育研修会の開催 <u>2回</u>	(100)		
③教員のICT研修会の開催 <u>5回</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・(小学校) scratch研修会:4回 ・(中学校) Teams及びSNS活用研修会:1回 <u>5回</u>	(100)		

6 小鹿野未来塾による学習意欲の高揚支援				《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>89</u>	B	<p>●新型コロナウイルス感染症の影響により、各講座1回中止となったが、それ以外は順調に開催できた。受講生対象のアンケートでは、満足度の高い結果が見られた。</p> <p>●英検・漢検の受験者数は前年度に比べやや減少したが、合格率は英検約10%、漢検約15%の上昇が見られた。受講の募集案内や受験案内の周知方法等を工夫し、保護者、教職員を含めて検定挑戦、親子共学の気運を高めていきたい。</p> <p>●地域の方や小鹿野高校から協力いただき、地域人材を十分に活用することができた。講師の確保に努めるとともに、講師との連携を深め講座内容の充実を図っていきたい。</p>	
①小鹿野未来塾開催 ・英検チャレンジ:5回 ・漢検チャレンジ:5回 ・中学生未来塾:15回 <u>全25回</u>	小鹿野未来塾開催 ・英検チャレンジ:4回 ・漢検チャレンジ:4回 ・中学生未来塾:14回 <u>全22回</u>	(88)			
②検定料助成 英検:119人 漢検:114人 計: <u>233人</u>	英検・漢検検定料助成 英検:85人 漢検:102人 計: <u>187人</u>	(80)			
③未来塾講師配置 <u>30名</u>	未来塾講師配置 <u>30名</u>	(100)			
7 ハートコンタクトプログラムの推進				《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>100</u>	A	<p>●令和4年度も引き続き小学校入学から中学校卒業時までの9年間の活動記録を蓄積した「志ファイル」を生徒全員に配付した。中学校卒業生が自らの成長を確認し、新たな目標に向かう意欲を高めるよう今後も継続して取り組んでいく。また町広報誌の中でも取組について紹介した。</p> <p>●取組開始から4年目を迎え、各小学校独自の「暗唱活動評価」を行い、校内だけではなく保護者や地域を巻き込んだ暗唱活動が展開できた。小学校の段階で名言や名文・詩・町の民話等に親しむことで、豊かな心を育てていく。今後も更なる充実に向けて、各学校で創意工夫した取組を進めていく。</p>	
①「志ファイル」を活用した夢や志の育成 中学校2年生全員に配付 <u>全107名</u>	9年間の成長をまとめるファイルを中学校2年生に配付 令和4年度小鹿野中学校2年生全員に配付 <u>全107名</u>	(100)			
②「おがのことだま百選」による保護者・地域との共学の推進 各小学校1、3、5年生に配付 <u>全205名</u>	「おがのことだま百選」の冊子を配付 各小学校1、3、5年生に配付 <u>全205名</u>	(100)			
8 おがの家庭教育宣言の推進				《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>91</u>	B	<p>●PTA支部でファミリー5カ条について取組状況のアンケートを実施した。家庭学習の習慣化は伸展しているため、今後も更なる習慣化を目指し、周知・啓発を推進していく。親子ともに意識を高め学力向上に繋げていきたい。</p>	
①家庭教育宣言の推進 <u>5校でのPR</u>	家庭教育宣言の推進 <u>PTA支部だよりを5校に配付</u>	(100)			
②家庭における学習時間を習慣化する <u>全児童・生徒の90%</u>	家庭学習の習慣化を図る <u>全児童・生徒の74%</u>	(82)			

9 語学力・コミュニケーション能力の育成				《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>80</u>	B	<p>●卒業時の英検3級取得者割合はやや増加したが、目標には届かなかった。今後は1・2年生の英検の受験者・取得者増加を目指し、中学校との連携を推進して3級以上の取得者を目標値に近づけていく。</p> <p>●海外交流事業計画を作成し、予定通り3回実施することができた。また、オーストラリア学校(Drouin Secondary College)の担当教師が来日した際に、小鹿野中学校に招待し、今後の交流について協議することができた。</p>	
①英語検定取得者の増加 <u>中学校卒業時の英検3級取得者40%</u>	英語検定3級取得者の割合 <u>中学校卒業時の英検3級取得者24%</u>	(60)			
②海外交流事業の推進 <u>交流事業実施 年3回</u>	<ul style="list-style-type: none"> ALT家族と小学6年生のオンライン交流 海外大学生と中学2年生の手紙交換 海外中等学校と中学3年生のビデオ交換 <u>交流事業実施 年3回</u>	(100)			
10 自他の命と心を大切にする教育の推進				《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>100</u>	A	<p>●昨年度に引き続き、夏季休業期間中に町内教職員全員を対象にした人権研修会を開催した。</p> <p>●ほっとハートキャンペーンの推進により、各学校において特色ある人権教育や道徳教育、また特別活動を実施することができた。埼玉県学力・学習状況調査では全ての学年で目標値を達成すると共に、県平均を上回る事ができた。</p>	
①人権教育研修会の開催 <u>教職員対象 1回</u>	・人権教育研修会の開催 <u>教職員対象 1回</u>	(100)			
②埼玉県学力・学習状況調査 「相手の気持ちやその場の状況を考え、やさしい言葉遣いができる」の達成率向上 <u>85%以上達成の学年数 6学年</u>	埼玉県学力・学習状況調査 85%以上を超えた学年数 <u>達成学年数：6学年</u>	(100)			
11 健康教育の推進				《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>95</u>	B	<p>●児童・生徒を対象に食の重要性について計画的に指導を行った。今後も、更に内容の充実を図るとともに食育授業時間確保の継続性を図っていく</p> <p>●食育などについて計画的に給食センターだよりを発刊するとともに町広報誌にも掲載することができた。今後も子ども達への食育や学校給食の地産地消について啓発し、意識の高揚を図っていく。</p>	
①学校において食育授業実施 ・栄養教諭による食育授業を実施 <u>年5回</u> ・食に関する指導 <u>50時間</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭による食育授業を実施 <u>年5回</u> ・食に関する指導 <u>40時間</u> 	(100)			
②食育の啓発 ・給食センターだより発刊 <u>11回</u> ・町広報誌に掲載 <u>3回</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食センターだより発刊 <u>11回</u> ・町広報誌に掲載 <u>3回</u> 	(100)			

12 ライフステージに合わせた学習機会の提供				《生涯学習課（公民館）》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>101</u>	A		
①小鹿野ときめき生活推進大学開催 全9回・延べ360人	小鹿野ときめき生活推進大学開催 全9回・延べ332人	(92)		●ときめき生活推進大学は、新型コロナウイルスワクチン集団接種会場と日程が重ならないよう日曜日に開催した。新型コロナウイルス感染者が増加すると参加者が減少する傾向があったが、全講座を予定通り開催することができた。	
②教養講座開催 ・中央公民館 14講座／全28回 延べ280人	教養講座開催 ・中央公民館 13講座／全26回 延べ214人	(90) (76)		●教養講座（中央公民館）は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1講座／2回を中止としたが、それ以外は予定通り開催することができた。	
・両神公民館 14講座／全21回 延べ200人	・両神公民館 13講座／全19回 延べ205人	(103)		●教養講座（両神公民館）は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1講座／2回を中止としたが、それ以外は予定通り開催することができた。	
・生涯学習講座開催 3講座／78人	・生涯学習講座開催 0講座／ <u>—</u> 人	(—)		●生涯学習講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全講座を中止した。	
③訪問講座開催 I 延べ150人	交通安全教室・いきがい学級開催 延べ344人	(229)		●各地区老人クラブの協力により集会所で開催した。新型コロナウイルスの影響もあったが、希望するクラブを対象に、交通安全教室は12クラブ、いきがい学級は11クラブで実施することができた。	
④訪問講座開催 II 5会場／延べ50人	地区別人権学習会開催 1会場／延べ6人	(12)		●地区別人権学習会の対象地区と調整を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4地区で中止となった。コロナ禍ではあるが、今後も人権意識の高揚・啓発のため、多くの方が参加できるよう工夫を行っていく。	
⑤婚活イベント開催 延べ40人	婚活イベント 延べ32人	(80)	●新型コロナウイルス感染症対策を講じながら10月と2月に開催した。女性の応募が少ないのが課題である。		
13 生涯学習推進体制の整備と促進				《生涯学習課（公民館）》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>116</u>	A		
①小鹿野文化祭の開催 参加：5日間／25団体	公演・単独・展示部門の開催 参加：5日間／23団体	(92)		●新型コロナウイルス感染症対策を講じ、3年ぶりに参加を希望する団体のみで全部門開催した。特に公演部門は、演目の紹介を各団体で行うなど工夫しながら開催することができた。	
②ふる総文化展の開催 参加：5団体 来場者：180名	ふる総文化展の開催 参加：6団体 来場者：243名	(120) (135)		●両神ふるさと総合会館内で文化展を開催し、6団体の作品や個人作品、調べる学習コンクール、読書感想画コンクールの展示を行った。延べ来場者数は243名となった。	

14 生涯スポーツと健康づくりの推進				《生涯学習課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>76</u>	C	<p>●令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっていた多くのスポーツ教室や大会が開催され、小鹿野ロードレース大会も3年ぶりに開催することができた。</p> <p>今後は若者を中心に新規の参加者を増やしていく必要がある。</p> <p>●長若体育館屋根改修工事により雨漏り対策等を施すことができた。</p>	
①スポーツ教室開催	子供ソフトテニス・卓球 ・バドミントン実施 <u>10教室</u> <u>7教室</u>	(70)			
②スポーツ大会開催 18種目20大会 <u>総参加者：3,000人</u>	スポーツ大会開催 8種目8大会 <u>総参加者：1,774人</u>	(59)			
③体育施設の整備 ・長若体育館 屋根改修工事	体育施設の整備 ・長若体育館 屋根改修工事 <u>R5.2.27完了</u>	(100)			
15 芸術・文化活動の推進と文化財の保護・活用				《生涯学習課（公民館）》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>82</u>	B	<p>●新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催した。小中学生の減少に伴い総出展数は減少したが、一般の出展数は増加した。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催した。コロナウイルス感染状況の影響により入場者が予定より少なかったが、講演内容については、とても好評であった。</p> <p>●歌舞伎郷土芸能祭は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催することができた。</p> <p>●歌舞伎資料を常設で見学できる施設として、町外や学校利用等での来場者が増えたことにより、小鹿野町の地域文化を多くの方にご覧いただいた。</p> <p>●小中学校で伝統芸能体験を実施した。三田川小学校で小鹿野歌舞伎保存会の方にご指導いただき11/27の授業参観日に歌舞伎を披露することができた。</p>	
①小鹿野美術展開催	小鹿野美術展開催 <u>総出展数／450点</u> <u>入場総数／700人</u>	(92) (104)			
②文化講演会開催	文化講演会開催 <u>入場者／691人</u>	(51)			
③歌舞伎郷土芸能祭開催	歌舞伎郷土芸能祭開催 <u>来場者／1,000人</u>	(91)			
④文化財活用事業の展開	・小鹿野歌舞伎さろんの活用 <u>来場者／800人</u>	(51)			
⑤小中学校の総合的学習で伝統芸能を体験	小学校で歌舞伎体験 中学校で歌舞伎体験 <u>発表会を実施</u> <u>三田川小で発表会を開催</u>	(100)			
16 地域・家庭・学校の連携による家庭教育の推進				《学校教育課・生涯学習課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>109</u>	A	<p>●児童・生徒やその保護者の人権意識の高揚・啓発のため研修会を開催した。今後も保護者への働きかけを積極的に行っていく。</p>	
①人権を考える集い (小鹿野小学校・長若小学校で開催) <u>児童・保護者・教師</u> <u>100人</u>	人権研修会の開催 (小鹿野小学校・長若小学校で開催) <u>児童・保護者・教師</u> <u>144人</u>	(144)			

②家庭教育支援事業 3講座 <u>参加者/160人</u> <u>満足度/80%</u>	家庭教育支援事業の開催 3講座 <u>参加者/85人</u> <u>満足度/100%</u>	(53) (125)		●家庭の教育力向上のため、3講座を開催した。参加者からは好評を得ており、講座の満足度は高かった。 参加者からの要望を踏まえ、関心の高い分野の講師発掘や新たな講座の検討に努めていく。
③学校応援団への地域協力者の増加 <u>実人数/300人</u>	学校応援団への地域協力者の増加 <u>実人数/335人</u>	(112)		●人材確保の充実のため、地域・学校区の枠を超えた人材活用を推進し、学習支援・安全見守り・環境整備など多方面に渡り多くの方に協力を得られた。
17 図書利用者サービスの充実			《生涯学習課（図書館）》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>101</u>	A	
①図書貸出者数の増加 <u>年間8,000人</u>	図書貸出者数 <u>年間7,772人</u>	(97)		●新型コロナウイルス感染症拡大前の利用者数に戻ってきてはいるが、館内利用のみの人もいるため、貸出冊数を増やすまでには至らなかった。
②貸出冊数の増加 <u>年間貸出冊数</u> <u>1人3.0冊</u>	貸出冊数 <u>年間貸出冊数</u> <u>1人2.8冊</u>	(93)		
③児童施設等への資料貸出 <u>年間貸出数/2,000冊</u>	児童施設等への資料貸出 <u>年間貸出数/2,243冊</u>	(112)		●子ども達が色々な本に出会えるように、貸出冊数や回数を増やして対応した。
18 図書資料の充実			《生涯学習課（図書館）》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>102</u>	A	
①蔵書資料数 <u>資料点数/78,500点</u>	蔵書資料数 <u>資料点数/78,294点</u>	(100)		●資料一冊の単価が上がったため、全体の受入点数は目標値よりも少なくなりました。 資料の予約は、WebOPACを利用した予約が年々増加している。
②新規受入資料数 <u>資料点数/4,000点</u>	新規受入資料数 <u>資料点数/3,949点</u>	(99)		
③資料の予約・リクエスト件数 <u>件数/2,500件</u>	資料の予約・リクエスト件数 <u>件数/2,668件</u>	(107)		
19 子供読書活動の推進			《生涯学習課（図書館）》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>110</u>	A	
①ブックスタート・ブックチャレンジ事業の実施 <u>参加率/対象児95%</u>	ブックスタート・ブックチャレンジ事業 <u>参加率/対象児93%</u>	(98)		●感染症対策を講じながら実施し、親子への絵本の紹介や部分的な読み聞かせを行った。
②おはなし会の開催 <u>参加人数120名</u>	おはなし会 <u>参加人数137名</u>	(114)		●感染症対策を行い実施したことで、多くの親子が参加してくれた。内容を工夫しながら今後も継続して行く。
③調べる学習地域コンクールの開催 <u>応募点数70点</u> <u>応募参加者100人</u>	調べる学習地域コンクール <u>応募点数84点</u> <u>応募参加者114人</u>	(120) (114)		●調べる学習地域コンクール、読書感想画コンクールともに応募点数が年々増え、関心が高まってきている。今後も作品のレベルアップができるよう支援を行っていく。
④読書感想画コンクールの開催 <u>応募点数110点</u>	読書感想画コンクール <u>応募点数117点</u>	(106)		

